

2022年度一橋大学聴講生出願要項

1. 定員 商学部・経済学部・法学部・社会学部 各30名程度

2. 在学期間 1年間(2022年4月1日～2023年3月31日)

3. 出願資格

- (1) 学校教育法第83条第一項に定める大学において、前期2年(教養課程)の課程を修了した者
- (2) 旧制高等学校又は旧制専門学校を卒業した者
- (3) 上記(1)(2)に該当する者と同等以上の学力を有すると認められた者
- (4) 他の学校に在学又は聴講中の者においては、当該学校長の許可を得た者

4. 出願手続

- (1) 出願期間 2022年1月17日(月) ～ 同年1月21日(金)
【窓口受付時間】 8時30分～17時00分
【郵送受付】 上記期間内に受付。1月21日(金)消印有効。
簡易書留など記録が残る形式で送付のこと。

(2) 提出書類等

- ア. 聴講願・履歴書(本学所定の用紙を使用し、写真を貼付してください。)
- イ. 最終出身学校(大学院修了者にあつては大学学部)の卒業・成績証明書(コピーは、認められません。) ※他大学に在学中の者は在学・成績証明書
- ウ. 外国人志願者は、住民票を添付してください。
- エ. 検定料 9,800円を納入済であること
(支払いが確認できるものを持参。郵送の場合は同封してください。)
 - ・ 振込方法: 銀行窓口にて振込手続を行ってください。
 - ・ 窓口銀行: ゆうちょ銀行を除く各金融機関窓口で振込手続が出来ます。手数料は本人負担となります。

※ 提出書類の揃っていないものは、受け付けできません。

(3) 提出要領

- ア. 提出先 (〒186-8601) 東京都国立市中2丁目1番地
一橋大学国立キャンパス 教務課教務第二係
- イ. 提出方法
 - ① 入学志願者は、出願期間内に上記(2)の提出書類等を提出してください。
 - ② 出願を受け付けた者に対して、受験票を交付します。
(郵送出願の場合は聴講願に記載の住所に別途郵送にて受験票を交付します。)

5. 選考方法

提出書類、口頭試問、記述試験または小論文(当該学部における専門教育を受けるために必要な基礎的能力の判定を目的とする。)等の結果を総合して可否を決定します。

ただし、出願時において、本学の聴講生として在学している場合は、口頭試問等を免除することがあります。(免除者には、選考試験の前日までに通知します。)

6. 選考試験の日時及び試験場（試験日時は学部によって異なるので注意してください。）

(1) 実施日時

- ・ 商学部 2022年2月9日（水） 9時00分から13時00分間の指定する時刻（個別に通知）に口頭試問及び記述試験（専門に関する英文読解と計算問題）
- ・ 経済学部 2022年2月14日（月） 9時00分から17時00分間の指定する時刻（個別に通知）に口頭試問
- ・ 法学部 2022年2月8日（火） 13時00分から法学部専門科目の受講に必要な基礎的能力を確認するための小論文、13時45分から口頭試問等
- ・ 社会学部 書類選考（提出書類に対して照会する場合があります）

(2) 試験場

一橋大学国立キャンパス

各学部の選考試験が開始される15分前までに試験場に集合してください。

※ 試験室その他詳細は、受験票に記載

7. 合格者発表

2022年3月17日（木） 10時00分 本学ホームページ上に掲載（予定）

※ 合格者に対して、合格通知書及び入学手続要項を交付します。

8. 入学手続

(1) 納入金額 入学料 28,200円

(2) 納入期間 2022年3月17日（木）～3月22日（火）

(3) 納入方法

- ・ 振込方法：所定の「振込依頼書」を使用し必要事項をご記入の上、銀行窓口（ATM・インターネットバンキング等は不可）にて振込手続を行ってください。
- ・ 窓口銀行：ゆうちょ銀行を除く各金融機関窓口で振込手続が出来ます。なお、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行で振込手続をした場合には手数料は必要ありませんが、別の銀行から振り込む場合には別途手数料が必要となりますのでご留意願います。

※ 上記手続きを期間内に完了した者に入学を許可します。

9. 注意事項

(1) 聴講科目の決定

2021年度開講科目を参考に、志望する学部の学部教育科目の中から、20単位以内を決定して、聴講科目欄に記入してください。

聴講不可科目の詳細は【聴講不可科目について】を参照してください。

※2022年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、教室内の密を避けるため対面授業実施科目については抽選対象科目となる予定です。

- (2) 聴講料は、1単位あたり14,800円となる予定ですが、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。
- (3) 出願手続き後の志望学部の変更は、認められません。
- (4) いったん提出した書類及び納入した検定料及び入学料は、返還できません。
- (5) 合否に関しての電話による問い合わせには、応じられません。
- (6) 外国人が本学の聴講生になることで「留学」ビザを取得することはできません。
- (7) 本選考試験に関する事務は、すべて一橋大学学務部教務課で行います。
- (8) 障害等があって、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、2022年1月17日(月)までに教務課教務第二係(edu-ga.g@ad.hit-u.ac.jp)へ申し出てください。

【聴講不可科目について】 ※2022年度も引き続きオンライン開講授業のみの履修となります。

		聴講生は履修できない科目	備考
学部教育科目	商学部	演習 導入ゼミナールⅠ・Ⅱ 前期ゼミナール(英書講読)Ⅰ・Ⅱ 導入講義科目(他学部生向けのもの) データ・統計基礎 プログラミング実践 情報科学基礎 2年次ワークショップ 3年次ワークショップⅠ・Ⅱ 4年次ワークショップ Shibusawa Scholar SeminarⅠ・Ⅱ Interactive Courses on Business Basics Introduction to Global Leadership Managing the SDGs - SIGMA Global Active Learning 教科に関する科目	所属する学部 以外の科目は 履修不可
		【上記以外の抽選対象科目】 後日別途通知	

(裏面に続く)

	聴講生は履修できない科目	備考
学部 教育 科目	演習 基礎ゼミナール（担当教員名）A・B Introductory Seminar（担当教員名）A・B 海外調査A～F Managing the SDGs - SIGMA Global Active Learning 【100番台コア科目】経済学入門、統計学入門、経済史入門 【200番台コア科目】基礎ミクロ経済学、基礎マクロ経済学、基礎計量経済学、基礎経済数学、Introductory Microeconomics、Introductory Macroeconomics 【400番台コア科目】上級ミクロ経済学、上級マクロ経済学、上級計量経済学、比較経済史Ⅰ、比較経済紙Ⅱ、中級ミクロ経済学、中級マクロ経済学、中級計量経済学 教科に関する科目 【上記以外の抽選対象科目】 後日別途通知	<u>所属する学部 以外の科目は 履修不可</u>
	導入ゼミナール 法律実務入門 演習 GLP Core Seminar GLP 国際セミナー（国名）A・B Managing the SDGs - SIGMA Global Active Learning 教科に関する科目 【上記以外の抽選対象科目】 後日別途通知	
	演習 導入ゼミナールⅠ・Ⅱ Introductory Seminar to Social Research in English 社会研究入門ゼミナール GLP セミナーⅠ・Ⅱ 海外短期調査 社会調査特別演習 ジャーナリズム実践論Ⅰ・Ⅱ 発信英語力A (Discussion & Presentation) 発信英語力D (Academic Writing 1) English Skills for Social Sciences 英文学講義Ⅰ・Ⅱ 英文学原典講読Ⅰ・Ⅱ 英文学史Ⅰ・Ⅱ 英語圏文化Ⅰ・Ⅱ 英語(二)～(八) Managing the SDGs - SIGMA Global Active Learning 教科に関する科目 【上記以外の抽選対象科目】 後日別途通知	
全学共通教育科目	全て履修不可	
国際交流科目	全て履修不可	
教職に関する科目	全て履修不可（介護等体験（単位無し）を含む）	

* 開講科目については、本学ホームページ TOP 画面の『一橋大学で学びたい方へ』ABOUT 内『シラバス（授業概要）検索』で検索できます。

* 聴講不可科目については、今後追加・変更することがあります。